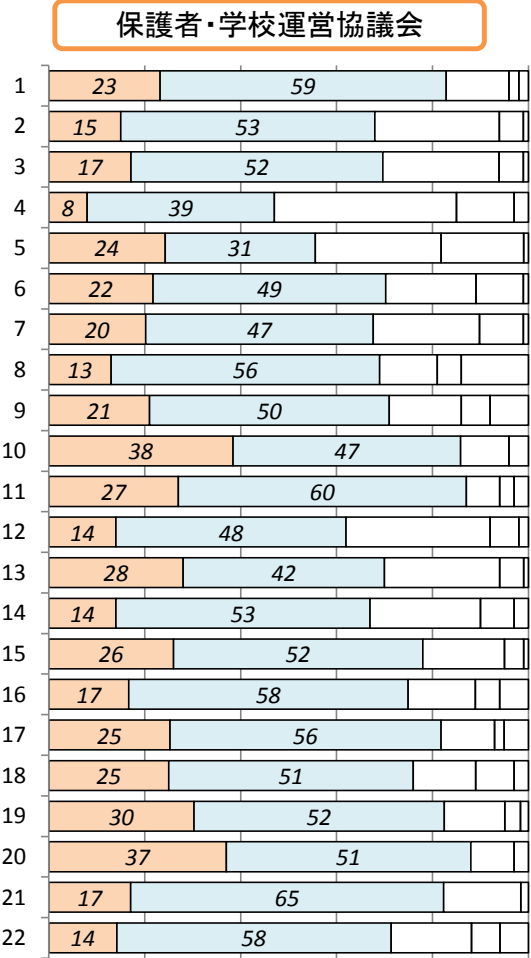
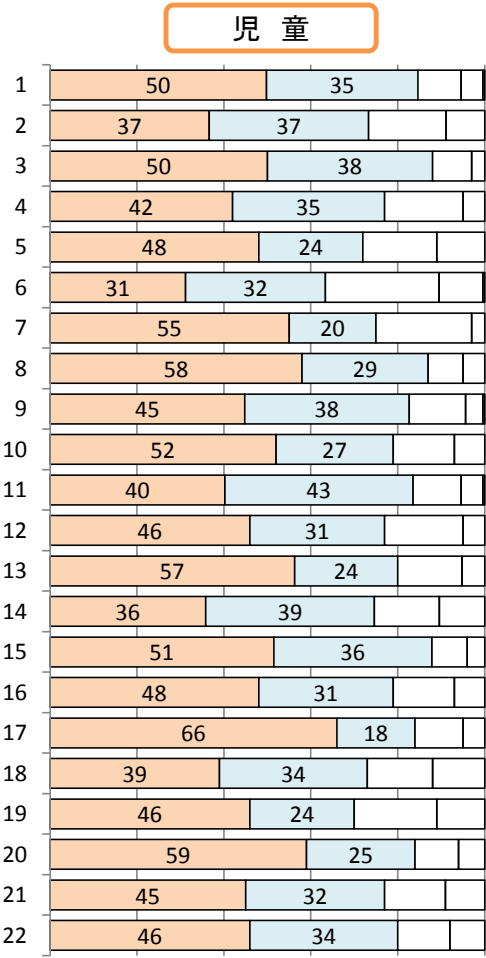


○目指す子ども像(共通)『主体的に学び、互いに思いやり、認め合い、助け合う児童生徒』  
重点目標(児童生徒の共通する課題より) (1) コミュニケーション能力を育成するための“言語活動の充実”～聞き取る・読み取る・伝え合う～ (2) 自己有用感や自己肯定感を獲得させることにより自尊感情を高める。  
○境谷小学校めざす子ども像 『自ら学び つながり 高め合う境谷の子』 1. 自ら学ぶ子 2. 思いやりの心を持ち、協力する子 3. 心も身体も健やかでたくましい子

※単位は％

質問項目	
確かな学力	① 学習したことがよくわかり、自分の力になっていますか。
	② 自分の考えたことや意見を話すことができていますか。
	③ 人の意見や考えをしっかりと聞くことができていますか。
	④ 自分の意見や考えをわかりやすく書くことができていますか。
	⑤ 進んで本を読むことができていますか。
	⑥ 毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか。
	⑦ 毎日、必ず家庭学習をすることができていますか。
	⑧ 授業は、わかりやすいですか。
	⑨ 授業や学校生活の中でがんばったことを先生は認めてくれていますか。
豊かな心・健やかな体	⑩ 学校に楽しく通うことができていますか。
	⑪ 学校では、先生や友達から大切にされていると思いますか。
	⑫ 地域の人、先生たち、友だちに、進んで気持ちの良いあいさつができていますか。
	⑬ 早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか。
	⑭ 自分には良いところがあると思いますか。
学校・家庭・地域との連携	⑮ 学校のきまりや約束を守ることができていますか。
	⑯ たてわり活動や学校行事、地域の方の行事・PTAの行事などを楽しみにしていますか。
	⑰ 学級だよりや学年・学校だより、おたよりなどをお家の人に見せていますか。
	⑱ わからないことや、困っていることを先生に相談することができていますか。
	⑲ お家の人に、学校でのできごとを話していますか。
	⑳ 授業参観、運動会などの学校行事に、お家の人に来てくれるのを楽しみにしていますか。
	㉑ お家の人や地域の人からほめられることがありますか。
	㉒ 地域の方との交流会やゲストティーチャーとの交流・PTAの行事を楽しみにしていますか。



	そう思う		大体そう思う		あまり		思わない		分からない	
	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人
①	50	23	35	59	10	13	5	2	0	2
②	37	15	37	53	18	26	9	5	0	1
③	50	17	38	52	9	24	3	5	0	1
④	42	8	35	39	18	38	5	12	0	3
⑤	48	24	24	31	17	26	11	17	0	1
⑥	31	22	32	49	26	19	10	10	0	1
⑦	55	20	20	47	22	22	3	9	0	1
⑧	58	13	29	56	8	12	5	5	0	14
⑨	45	21	38	50	13	15	4	6	0	8
⑩	52	38	27	47	14	10	7	4	0	0
⑪	40	27	43	60	11	7	5	3	0	3
⑫	46	14	31	48	18	30	5	6	0	2
⑬	57	28	24	42	15	24	5	5	0	1
⑭	36	14	39	53	15	23	10	7	0	3
⑮	51	26	36	52	8	17	4	4	0	1
⑯	48	17	31	58	14	14	7	5	0	6
⑰	66	25	18	56	11	11	5	2	0	5
⑱	39	25	34	51	15	13	12	8	0	3
⑲	46	30	24	52	19	13	11	3	0	2
⑳	59	37	25	51	10	9	6	3	0	0
㉑	45	17	32	65	14	16	9	0	0	2
㉒	46	14	34	58	12	17	8	6	0	6

そう思う 大体そう思う あまり 思わない

そう思う 大体そう思う あまり 思わない

「確かな学力」（アンケート番号①～⑨）

・今回のアンケート結果や、全国学力・学習状況調査の結果から、学力向上に向けて、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。

① 基礎的・基本的な知識・技能の定着

☆静かに最後までしっかりと話を聞く態度を育てます。

☆主語と述語の関係に注意しながら文章を読んだり、自分の書いた文章を丁寧に読み返したりすること、日常生活の中で正しく漢字を書き、文や文章の中で使うことなどを習慣付けていきます。

② 表現力の向上

☆各教科における言語活動を充実させ、自分の思いや考えを表現する場を多く経験するようにします。その中で、相手を意識して分かりやすく話したり書いたりする表現力を向上させます。

③ 家庭学習の習慣化

☆アンケート番号⑦について、児童の回答では、昨年度後期に比べて「そう思う」が8.6ポイント増となった一方で、「あまり思わない」も9.3ポイント増となり、家庭学習が習慣化している児童としていない児童との二極化が進んでいる傾向が見られます。家庭学習が学校の授業と連動し、自らが課題を選ぶ主体的な学びとなるように、家庭での学習内容や学習方法を例示する、ノートの書き方を指導するなど、習慣化に向けての取組を進めていきたいと考えています。

「豊かな心・健やかな体」（アンケート番号⑩～⑱）

・今回のアンケートの結果や、夏休み明けに実施した「すこやかカード」を活用した基本的生活習慣の振り返りから、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。

① 豊かな心の育成

☆アンケート番号⑩について、22%の児童が「あまり思わない」「思わない」と回答していることを真摯に受け止め、一人一人の児童の「心の居場所」がある学級づくりに向けて、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。

② 基本的生活習慣の確立

☆アンケート番号⑬については改善に向けての取組が必要です。保健学習や食の学習等と関連させながら、発育面や学力面からも「早寝・早起き・朝ごはん」が大切であるという意識を高めていきます。

③ 自己肯定感・自尊感情の育成

☆アンケート番号⑭の結果から、昨年度に引き続き、まだまだ自信をもつことに課題が見られます。友だちと協働しながら共に高め合うことで達成感を味わい、自己の成長を実感するような学習経験を積み重ねていくようにしたいと考えています。

④ きまりやマナーを守ること

☆「規則を守るとは、皆が楽しく安全に過ごすことにつながる。」と、5月の児童集会で確認しましたが、その重要性を自覚し、自ら判断して行動できるような取組を今後も継続していきます。

「学校・家庭・地域との連携」（アンケート番号⑲～㉒）

・これまで、学校・家庭・地域の連携を図り、「開かれた学校づくり」に対してご理解いただき大変うれしく思っております。本校は、学校行事や授業、前庭の整備など、PTA、地域の方々にたくさんのお力添えをいただいています。これからも、PTA、地域の方々との連携をより一層深めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

① 開かれた学校づくり

☆アンケート番号⑱について、学校からのおたよりなどが、確実にご家庭に届くように、持ち物の整理整頓を習慣付けていきます。また、学校ホームページをタイムリーに更新して、学校教育活動の様子を発信し、家庭や地域の方々のご理解を得られるように努めていきたいと思います。

☆アンケート番号⑲について、「あまり思わない」「思わない」との回答があることをしっかりと受け止めたいと思っています。担任との信頼関係を築き、学級が安心して学べる場となるように、温かい学級経営を進めていきたいと考えています。

② 子どもの良いところを見つけ、ほめること

☆地域・家庭・学校が連携して取組を進める中で、子どもたちの良いところを認め、ほめていただくことが、子どもたちの自己肯定感や自尊感情を高めることにつながります。これからも、子どもたちの自尊感情を高めるような働きかけを地域や家庭と連携しながら続けていきたいと思います。